

支部啓発活動報告

オホーツク支部



事業名	北方領土語り部&寄席		
実施日	平成27年10月14日(水)		
場所	北海道網走南ヶ丘高等学校(網走市台町2丁目13番1号)		
実施内容等	語り部	語り部及び講演者	【署名活動】 有・ <input checked="" type="radio"/> 無
	講演	佐藤徳一氏(語り部) 三遊亭金八氏(講演)	【署名者数】 一名
	その他	翁家和助氏(太神楽)	
	<p>新しい試みとして高校生を対象に北方領土問題を知ってもらうため、元島民による語り部や日本の伝統演芸を鑑賞して貰った。</p> <p>第一部 択捉島元島民(佐藤徳一氏)による語り部では、北方領土問題の歴史や産業、択捉島に旧ソ連が侵攻して来たときの驚き、混住期間の体験、また強制退去・送還の経路等地図を使い説明した。また、ロシアに占拠されている北方領土は、未解決の領土問題だということを訴えた。</p> <p>第二部では、元島民2世の落語家(三遊亭金八氏)による北方領土玉すだれを披露した。</p> <p>北方領土の語り部も古典芸能も継承課題ということで生徒を舞台に上げ、落語や太神楽曲芸(翁家和助氏)も体験して貰った。</p> <p>語り部終了後、展示している北方領土移り変わりのパネルを見て貰った。賑やかで活動的な四島の生活を驚きながら見ていた。</p>		
参加人数	生徒184名、教員14名		

今昔パネルの展示



佐藤徳一氏による語り部



フ
ォ
ト
コ
ー
ナ
ー



生徒も一緒に落語を体験



太神楽曲芸